第85回長崎大学 FD 実施報告書

平成 24 年 12 月 18 日 提出

1. 題目	長崎大学メンタルヘルス講演会
2. 開催日時・場所	日時：平成 24 年 12 月 13 日（木）16：00～17：30 場所：長崎大学グローバル教育・学生支援棟４F 文教スカイホール
3. 主催	主催：長崎大学学生相談支援等協議会 共催：長崎大学保健・医療推進センター
4. 参加者数	９３名 （教育職員 23 名、事務職員 15 名、技術職員 9 名、学生 10 名、学外 36 名）
5. 長崎大学 FD に関する指針第二項への該当について 【複数選択可】	該当するものに○を記入すること [　○　] (1)　教員の教育活動に関するもの [　　] (2)　カリキュラムの改善に関するもの [　　] (3)　教育の組織的改善に関するもの [　○　] (4)　その他教育改善に関するもの
6. 今回の FD の主旨・意義	教員が、教育活動を行うには精神的な状況を明確に把握することが必要です。本講演を拝聴していただくことで、教員が、自らのメンタル面を知ることはもちろん、学生のメンタル面がどのようなものであるかを明確に把握していただき、各教員の教育活動に万全を期してもらうことが講演の主旨と意義です。また職員等を講演会に参加させることで、有機的に学内のメンタル面の認識の向上も可能になります。
7. プログラム構成 [題目・担当講師])	構　　成：講演 ・講演－90 分（質疑応答含む） [題目・担当講師] 題　　目：メンタルヘルス対策に認知行動療法は何ができるか？ 担当講師：北海道医療大学　心理科学部 臨床心理学科　教授　坂野　雄二
8. 実施した FD の成果等)	認知行動療法についての認識を広めることができた。 （アンケートで期待した内容との評価が高い。）
9. 実施代表者の連絡先	氏名：田山　淳 部局：保健・医療推進センター　カウンセリング部門長 e-mail：jtayama@nagasaki-u.ac.jp　　内線：3174
10. 申請者の連絡先	氏名：木原　誠治 部局：学生支援課生活支援班長 e-mail：kihara@nagasaki-u.ac.jp　　内線：2102

平成24年度メンタルヘルス講演会　アンケート集計

H24.12.13

1. 対象および回収率

	長大教職員		外部		計	
参加者数	57		36		93	
回収数　　回収率	41	72%	30	83%	71	76%
教育職員	16	39%				
事務職員	10	24%				
技術職員	8	20%				
学生その他	7	17%				

2. あなたの性別は

	長大教職員		外部		計	
男	17	41%	8	27%	25	35%
女	24	59%	22	73%	46	65%

3. 昨年のメンタルヘルス講演会に参加されましたか

	男	%	女	%	計	%
参加した	5	20%	7	15%	12	17%
しなかった	20	80%	38	83%	58	82%
未記入	0	0%	1	2%	1	1%
計	25	100%	46	100%	71	100%

4. 参加動機について(複数回答可)

	男	%	女	%	計	%
自分自身や家族のため	6	24%	11	24%	17	24%
仕事上必要なので	13	52%	32	70%	45	63%
メンタルヘルスに関心があるから	18	72%	26	57%	44	62%
社会的関心が高まっているから	1	4%	1	2%	2	3%
その他	0	0%	1	2%	1	1%
計	38		71		109	
実数	25		46		71	

5. 講演会をどのようにして知りましたか(複数回答可)

	男	%	女	%	計	%
ポスター	4	16%	6	13%	10	14%
Eメール	14	56%	19	41%	33	46%
友人から誘われて	2	8%	4	9%	6	8%
長崎大学ホームページ	0	0%	1	2%	1	1%
担当者からのすすめ	3	12%	8	17%	11	15%
上司からのすすめ	1	4%	3	7%	4	6%
部局通知	2	8%	6	13%	8	11%
小・中・高校からの通知	0	0%	3	7%	3	4%
その他	2	8%	8	17%	10	14%
計	28		58		86	
実数	25		46		71	

6. 講演の内容は期待にあっていましたか

	男	%	女	%	計	%
期待した内容でとても良かった	16	64%	34	74%	50	70%
まあまあ良かった	9	36%	12	26%	21	30%
期待にそわなかった	0	0%	0	0%	0	0%
その他	0	0%	0	0%	0	0%
未記入	0	0%	0	0%	0	0%
計	25	100%	46	100%	71	100%

7 今後メンタルヘルスに関する講演でどのような内容を希望しますか

・発達障害に関するもの
・身体運動と精神衛生を兼ねたようなものを希望します。
・脳梗塞後などで、言語的にコミュニケーションが困難な人に対するメンタルヘルスやストレスへの支援
・今回の続編を期待します。
・虚言癖のある人のことについて、話を聞いてみたいです。
・今回のように「どうすればいいか」のヒントになるようなものがいいです。
・今回の話をもっとくわしく！
・もう一度坂野先生のご講演を希望します。より深く、内容を知りたいと思いました。
・臨床、実例を扱って欲しいです。
・もう一度坂野先生を！！！
・実際にCTBを（少しでも）使えるようなWSなどがあれば嬉しいです。

8 感想・意見を自由にお書き下さい。

・とてもためになりました。また受講したいです。
・とても話がおもしろかったです。
・大学の先生の話が聞けて良かったです。
・今回のように理論の概要を学ぶ機会だけにとどまらず、更に深く学ぶ機会があれば、是非、定期的に開催して頂きたいです。（例えば、認知行動療法講座全10回など）（有料でも）
・今後、カウンセリング業務で使っていこうと思います。
・いろいろと質問したかったし、具体的に知りたいことが多かったが、時間が少なく残念だった。
・部屋が寒かったです。
・外部から参加させてもらいました。このような機会、広報してもらえたらと思いました。
・大変良かった。わかりやすかった。
・CTBの具体的なコツや工夫点など、とてもわかりやすかったです。本日学んだことを、今後に生かして生きたいと思います。ありがとうございました。
・貴重なご講演ありがとうございました。
・同じ言葉を使っても、何も感じない学生と嫌な気持ちになる学生がいて、嫌な気持ちになった学生に「あの先生は…」と言われて、教師が困るということがあるので、教師だけが悪いのではないと分かったのが一番良かったです。
・良かったです。是非また公開講座、参加させてください。
・解決志向の技法を、もう少し具体的にお聞きしたかったです。
・質問の時間が足りなかったです。
・もう少し時間を取ってほしい。演習を入れて欲しい。
・固定観念に捉われるのではなく、もっと広い視野で、ストレスを和らげる方法を探る重要性を学べた。
・とてもおもしろかったです。
・発想力が大切だと思いました。でもそれが一番難しいと思いました。
・とってもわかりやすかったです。
・すごく、ためになりました。早速やってみようと思うことができました。
・わかりやすかったです。具体的で良かった。
・エビデンスベイスドの講演で、とても明解で、説得力もありました。活用の期待も高まりました。
・とてもわかりやすく、興味がもてるように自分自身ならどうするかなどの例えが盛り込まれていて聞き入りました。
・もっといろんな方面に声掛けて欲しい。
・今できること、自分から始められることがあるとわかるのは、とても救われることと思います。
・とても良い内容で興味深く聞くことができましたが、あまりにかけ足で、もう少し時間が長いと良かったと思います。会場寒かったです。